



ジャガー

Winter
2023

H I G A S H I Y A M A

ひがしやま 67

名古屋市東山動植物園情報誌

スナドリネコが 来園しました

2023年7月12日に鳥羽水族館からスナドリネコのシェル(オス、1歳)が来園し、現在、食肉小獣舎で展示しています。

東山動植物園におけるスナドリネコの飼育展示は約1年ぶりになります。スナドリネコは野生では主に水辺で水生動物を捕まえて食べています。泳ぎがうまく、魚をすくい取って捕まえて食べる姿が特徴的なので、そればかりが目されがちですが、魚以外も食べ、陸上でネズミなどを食べることもあります。

今回の来園に合わせて飼育環境を見直し、水場と陸地それぞれの暮らしができるような環境を飼育員で整えてスナドリネコを迎えました。食肉小獣舎の他の魅力的なネコ科動物とも比較しつつ、スナドリネコの特徴的な魅力を感じ取っていただければと思います。

(飼育第一係 江口 雄作)



Contents

- | | |
|--|--|
| 00 動物園トピックス
「スナドリネコが来園しました」 | 07 植物園長のエッセイ
「発熱する植物」 |
| 01 動物園長のエッセイ
「サンディエゴ動物園」 | 08 植物管理人だより
「豆蔲」
「どれどれ、何センチ伸(の)びたかな？」 |
| 02 飼育レポート
「動物園の役割」 | 09 東山動植物園のレッドリスト植物Vol.25
「トキワマンサク」 |
| 04 飼育だより | 10 植物園 冬の花だより
「冬のおすすめ植物」 |
| 06 動物病院日誌 Vol.66
「動物たちの生きた証(あかし)になれば…
～骨格標本の作製と利用～」 | 11 植物園トピックス
「伝説の本草学者 伊藤圭介」 |

表紙/ジャガー (Panthera onca)

10月24日に南アメリカエリアに新ジャガー舎がオープンし、来園した黒いジャガー「マヤ」のお披露目となりました。まだ新獣舎に慣れないようで、屋内展示場内を探索しひとつひとつ確認している姿が見受けられます。この情報誌が発行される頃には新獣舎をのびのびと満喫する姿をご覧いただけるかと思ます。ぜひ会いに来てください。

(文 佐橋祐磨 / 撮影 岩瀧貴子)

東山動物園サポーター募集中!!

動物園サポーター制度は、動物たちが豊かで充実した生活を送ることができるように、飼育環境改善や動物福祉などを資金面からご支援いただくものです。

サポーターの区分と金額	個人	大人 3,000円以上 中学生以下 1,000円以上	サポーターの方に動物や東山動物園をもっと知っていただくために…	① 動植物園情報誌「ひがしやま」をお送りします。(4回) ② サポーターの方を対象にサポーター限定イベントを開催します。
	法人・団体	10,000円以上		

個人10,000円以上、法人・団体50,000円以上で支援いただいたサポーターは、氏名、法人・団体名を園内に掲示することができます。

申込方法

- | | |
|----------------------------|--|
| ① 動物園内で手続きをしていただく場合 | 動物会館図書室で申込書を記入の上、寄付金をお支払いください。 |
| ② 郵便振込で手続きをしていただく場合 | 振込用紙をお送りしますので、動物園サポーター事務局までご連絡ください。
サポーター事務局 / 公益財団法人東山公園協会 動物会館 TEL052-782-2111(内線340) |

動物園と水族館の世界的な組織としてWAZA (World Association of Zoos and Aquariums) という協会があります。その総会が今年(かいさい)はサンディエゴ(米国カリフォルニア州)で開催されるということで出席してきました。様々な先進的な取り組みや動物園等の未来(いけんこうかん)についての発表や意見交換などが行われました。具体的な内容についてはまたの機会ということで、今回は会場となったサンディエゴ動物園のお話をいたします。

サンディエゴ動物園は、1916年に設立された歴史ある動物園であり、敷地面積約40ha(敷地(しきち)面積約40ha(東山動物園は32ha)、飼育種数は約800種(ほこ)を誇り、さらに分園としてサファリパーク、保全研究センターを併設し、世界で最大規模かつ全米ナンバーワンの動物園とされています。

園内は動物の生息環境(かんきょう)を再現した9つのエリアに分かれており、それぞれの展示エリアにはそこに生息する動物種を展示していて、あたかも生息地に入り込んだ(こ)ような感覚にしてくれます。動物たちがどんな環境を必要としていて、同じような環境に暮らす動物を紹介(しょうかい)することで生物の多様性を体感できる展示の工夫がされています。その中で私が特に印象に残っているのは「LOST FOREST(ロストフォレスト)」というエリアです。直訳すると「失われた森」という意味になりますが、広大な森の中に展示施設(しせつ)が点在しており、小道(トレイル)を散策しながら動物に出会える、山歩きの好きな私にはたまらない場所でした。年間降水量が300mmに満たないという西海岸気候のサンディエゴで、さながら自然の森のような状態を作り上げ、維持(いじ)していることに驚嘆(きょうたん)しました。

また展示施設以外では、ガイド案内付きバスツアーや園内の上空をつなぐゴンドラなどの無料アクティビティが提供(じょうきょう)されていて、来園者の状況に合わせて効率的に観覧(くわんらん)することができるようになっています。

さて、海外の動物園の入園料(にゅうえんりょう)が日本と比べて高額と聞いていましたが、サンディエゴ動物園の入園料はなんと12歳(さい)以上が69ドル、3歳～11歳が59ドルでした。日本円(にほんえん)に換算(かんざん)するとざっと大人(おとな)約10,000円、小人(こじん)約9,000円となります。動物園というよりアミューズメントパークという感じでしょうか。東山動植物園の入園料は大人500円(中学生以下無料)。料金を気にすることなく何度でもご来園(らいえん)していただけますね!

(動物園長 山口 浩明)



動物園の役割

1 はじめに

動物園には「種の保存」、「教育・環境教育^{かんきょう}」、「調査・研究」、「レクリエーション」という4つの役割があるとされています。今回はゴリラをふまえて少しではありますが具体的にお伝えします。幅広く動物園を知り、さらに興味を持っていただけるとうれしく思います。

2 「種の保存」

東山動植物園では約450種類の動物を飼育していますが、そのうちの132種類が絶滅危惧種^{ぜつめつぎしゆ}です。その中にニシゴリラも含まれています。

当園ではシャバーニ、キヨマサのオス2頭とネネ、アイ、アニーのメス3頭の計5頭の群飼育をしています。アイの父親であるリッキーが亡くなった2003年からオスが不在になり、オキ、ネネ、アイのメス3頭だけになりました。

そこへ2007年にオーストラリアのタロンガ動物園から当時10歳のオス、シャバーニがやって来ました。2010年にはオキが亡くなり、3頭での生活になりました。その後2012年11月1日にシャバーニとネネの間にオスのキヨマサが、翌2013年6月2日にはアイとの間にメスのアニーが誕生して、現在5頭の群れになっています。

このように当園ではニシゴリラの繁殖^{はんしょく}に取り組むことで、ニシゴリラの種の保存につなげています。しかし、ゴリラの繁殖には多くの課題があり、当園だけでなく日本中の動物園が協力し取り組んでいくことがこれからも必要です。



3 「教育・環境教育」

実際の動物たちを近くに見ることで、餌^{えさ}の食べ方やにおい^{におい}、特徴^{ちようてき}的な動きなどを肌^{はだ}で感じてもらうとともに、動物解説員や飼育担当者が来園者の皆さん^{みな}に動物たちの生息地や生態などたくさん^{たくさん}のことをより知ってもらえるよう講座やトークなども行っています。

9月24日は「世界ゴリラの日」で、今年は「ゴリラとスマートフォンの関係」についてトークをしました。ゴリラとスマートフォン、一見してどこにつながりがあるのかと思われるかも知れませんが、実はスマートフォンなど小型家電にはレアメタルと言われる鉱物^{さいくつ}が使われています。このレアメタルの採掘される場所が野生のゴリラたちの生息地と重なっており、野生のゴリラたちを脅かしています。今年は日本でゴリラを飼育している6つの施設共通^{しせつ}で啓発活動^{けいはつかつどう}を行えたことで、よりメッセージ性を高められたのではないかと思います。



4 「調査・研究」

動物園では学生や研究者による動物の行動観察などの研究依頼いらいに協力しています。飼育担当者は作業の都合で観察も同じようなタイミングになってしまう事が多いので、飼育員では観察できない時間帯の情報が得られることは大変貴重なデータになります。

また飼育員も施設に設置されたカメラの映像記録から、飼育下ゴリラの夜間行動と個体間の関係性を分析して、ひがしやま64号で報告しました。今後も調査・研究から得られたデータを活かして、ゴリラたちの暮らしの空間利用のバリエーションを増やしていけたらと思います。また、ゴリラの人工哺育ほいくの経験など、動物たちの生活をより良くするために記録している飼育経験を他園と共有しています。

5 「レクリエーション」

遠足や家族や友人と、また一人でのんびりと動物たちを見て楽しんでもらえるのも動物園の魅力みの1つです。野生動物の姿や情報は本やネットなどでも得ることはできますが、やはり実際の姿を見てもらうという事で驚きや気づきもたくさんあると思います。例えば、同じ種であっても動物たちにはたくさんの個性があります。もちろん5頭のゴリラたちにも。シルバーバックのかっこいい背中びんのシャバーニはいつも家族のことを気にかけています。とても大きな体ですが小さな変化にも敏感な繊細さを持っています。息子のキヨマサは遊びのレパトリーが多く、今は人間でいう思春期真っ最中といった感じです。ネネは自分よりもはるかに大きな息子のキヨマサのことを、いつもいつも気にかけています。アイはとても賢く根気が良いので複雑なフィーダーもお手の物。人工哺育で育ち、群れに合流したアニーは、マイペースなおてんば娘といった感じです。こういった個性をふまえて、それぞれの関わり方などの「動物の姿」を見ていると、なお一層ゴリラたちの世界をお楽しみいただけると思います。

6 終わりに

ゴリラを通して動物園の役割についてお伝えしましたが、役割を果たすのに1番大切なのは「動物たちの健康な姿をみせること」です。

これからも一日のうちではほんの短い時間にはなってしまいますが、変化があるようにフィーダーなどを使用したエンリッチメントを行ったり、健康管理ができるようにトレーニングを行ったりすることで、動物たちが快適に暮らせるようしっかりと取り組んで行きたいと思います。

(飼育第二係1班 山岸 景子)





少し体重が 落ちたかな？

みなさま
皆様ご存知のライオンのサンは、ようつい腰椎の
変形で少し歩き方が不自由になっていま
す。そんな中でも大好きなルナの後を追
いかけて日々ハビリ？に励んでいます。その
かい甲斐あってか今のところ元気に過
ぎています。

今年の4月の段階でじゅういし獣医師と相談して、
こし腰の負担を考えて体重を10～15kg、でき
れば20kgぐらい落とすことにしました。サン
の年齢を考えると、体重を落とすつつも体力

は維持したいので、えき餌の量を減らしつつ、いじ餌
の種類の変更をしていきました。それに伴い
運動量を増やしていくことで体力維持と満
足感を得られるように遊び道具を入れてい
きました。遊び道具は段ボールやタイヤ、ゴミ
箱などです。たまにミンチボールを隠して
探してもらいました。最初はルナばかり遊ん
でサンは見えていたり後ろから追っていく
だけでしたが、だんだんと遊び道具に触った
りルナから奪ったりと行動が増えてい
きました。

写真はもっちもっちのころのサンです。今
はというと…それは実際に見にきて下さい。
まだまだダイエットは継続中ですが…。



サン

飼育第一係1班 君島 久恵

ユキヒョウと カンナくず

しょくにくしょうしや
食肉小獣舎では時々動物たちの部屋や
運動場に「カンナくず」を入れています。カ
ンナくずとは材木を加工する過程で出る、
鉋(カンナ)で削られた薄い木くずです。材
木店から分けて頂いている国産ヒノキのも
ので、とてもいい木の香りがします。

小獣舎の動物たちの中でも、特にユキ
ヒョウのユキチとリアンはカンナくずが
お気に入りようで、新しいものに入れ換
えた時には顔をうずめたりゴロゴロと
転がって



ユキチ

体をこすり付けたりという反応が見られ
ます。時には取り合いになってしまうこと
もあるので、交換する時には2頭分の場
所を用意するようにしています。

木の香りが弱くなってくると、ユキ
ヒョウたちのゴロゴロやスリスリという
反応はあまり見られなくなりますが、
室内ではしばしば寝



リアン

ど
床として使っている様子も見られるので、
寝心地も気に入ってくれているよう
です。入れ換えは不定期ですが、もし
ユキヒョウの部屋の前で木の香りがし
たら、ユキヒョウたちの様子をのぞ
いてみて下さい。

飼育第一係2班 山部 桂子

とびら 扉のメンテナンス

みな
皆様ご存知のように、アジアゾウはと
ても体の大きな動物です。なので、そ
のゾウ達が入り出る扉も必然的にと
ても大きなものになります。

そんな大きな扉が故障し開閉出来な
くなり、途中で止まってしまったりし
たら大変です。そのため、そのような
ことが起こらないよう、一年に三回、
休園日に自動扉専門の業者さんよ
るメンテナンスが入ります。

壊れているところはないか、おかし
な動きはないか、17枚の扉と6本の
馬栓棒【ませんぼう】



点検の様子

(扉の上部から降りてくるゾウが出入
りできない横棒)を、毎回一つずつ、
すべてチェックしていきます。ゾウ
がそばにいると安全に作業ができ
ませんので、飼育担当者も協力し、
ゾウを離れた部屋に移動させます。
ゾウのいる部屋と作業をする部屋
の位置関係を考えながら、点検する
扉



扉前のコサラ

の順番を決めるのも飼育担当者の
仕事です。ゾウの管理のためにも、
飼育担当者の安全のためにも、扉
のメンテナンスはとても大事な作
業なので、毎回、慎重に真剣に取
り組んでいます。

飼育第一係3班 戸嶋 康伸

だ

よ

り

孤高の存在 君の名は？

カンガルーかロバの耳だよ？

ブタの鼻だよ？

似ているけど、何か違う気がすると感じた貴方は正解です。実はカンガルーでもロバでもブタでもありません。

ツチブタといわれる動物の耳と鼻です。

「カンガルーやロバの耳に似ていて、変わったブタだね」と話すお客さんも多いのですが、ブタではありません。

トラやライオンはネコの仲間、オオカミや

キツネはイヌの仲間には分類されますが、ツチブタには、どこにもそういった似ている動物がいないんです。

管歯目ツチブタ科ツチブタ属ツチブタ

「そんなツチブタはどんな姿なの？」と思った方、自然動物館一階夜行性エリアまで観に来て下さいね。時々、仰向けで爆睡しているので、観たら「クスッ」となっちゃうかもです。



飼育第二係2班 鈴木 伸子

世界のメダカ館 特別展

世界のメダカ館は、令和5年の10月で30年を迎えました。そこで開館30周年記念特別展「園長!メダカたちが自慢しています!」を開催しました。世界のメダカ館は、150種を超えるメダカの仲間などを開館以来累代繁殖させてきた実績があります。これは、世界中を見渡しても世界のメダカ館だけです。また、その間に繁殖研究と技術を磨き上げてきたからこそ、インドネシアのスラウェシ島での新種メダカ発見及び



環境教育解説

その繁殖成功に結び付いています。今回の特別展では旧水族館から世界のメダカ館に移行した事や、メダカの聖地と言われるインドネシアのスラウェシ島の紹介、魚たちの繁殖方法の解説、環境教育の実践、近年注目されている観賞用に改良さ



飼育方法の解説

れた色変わりメダカの取り扱いについての啓発も含め、もりだくさんです。ぜひパネル展示を一新しました世界のメダカ館へお越しください。

飼育第二係3班 上山 光喜

モルモットの 仲間達

今年の8月、モルモット10匹が新しくふれあい広場に仲間入りしました。

一般的に知られているモルモットの種類は、短毛種のイングリッシュ、巻毛種のアビシニアンですが、今回個性的な特徴を持ったモルモットがやってきてくれました!

モコモコした弾力性のある縮れ毛が特徴的な短毛種のテディ、頭部のみ短毛で、全体的にウェーブのかかった長い縮れ毛が個性的なテッセル、柔らかで光沢のある長い

ストレートの被毛を持つ長毛種のベルビアン、シャムネコのように鼻先が黒く、垂れた耳がチャームポイントのロシアンスモークなど合計7種類のモルモットがきてくれました。

現在ふれあい広場には、イングリッシュ、アビシニアン、クレストッド、スモーク、ロシアンスモーク、ベルビアン、テッセルの8種類となりました。新たにきた10匹は4月~7月生まれでまだまだ若くて小さいですが、すでにモルモット講座やモルモット広場デビューしている個体もいるので、ご来園された際に実際に見ていただけるかもしれません。

新しく仲間入りしたモルモット達をぜひ見に来てください。



ふれあい広場 堀井 美穂

動物たちの生きた証(あかし)になれば…

～骨格標本の作製と利用～

ここ数年の年末、このページでお話してきました恒例(?)の干支の動物の骨標本に関する話題ですが、2024年の干支は龍(辰)ということで、こればかりは架空の動物ですから標本というものはなく、やや苦しいところですが、今回は動物病院で作製してきた骨標本に関する一般的なお話をしましょう。

日々、飼育職員は担当する動物について、清掃・給餌・観察・各種トレーニング等々を通して、健康管理に努めています。その中で、「おかしいぞ、いつもと違う…」などの早期の気づきから、動物病院に連絡が入ります。

動物園の飼育動物と言えども、野生動物には変わりはなく、トレーニングを積んだ個体でない限り、直接的な検査(触診・採血ほか)は困難で、麻酔下での対応を余儀なくされる場合が多くあります。麻酔処置は対象個体に対して注意をしながらも、必ずしも安全ということは保証できず、麻酔事故につながる危険もあります。ゆえに、ひとまずは注意しながら様子見や、その個体の現状や病歴、同種の他個体の病歴などから状態予測をした上で、改善に向けての投薬などを行う場合もあります。

このようにいろいろな予測・判断、投薬、また実際の検査・治療を重ねながら、完治に至ることを目指し、実際にそうなることも当然ながら多々あります。しかしながら、病状が良くなってきたと思っても、残念ながら死亡に至ることは辛いですが何度もあります。死亡した動物は死因究明のために病理解剖をします。その後の死体は焼却し、大型動物は埋却します。動物園という限られた空間で生きてきた形ある彼らは、ここで生涯を終えることになります。

博物館相当施設の当園の教育活動の一助として、動物病院では過去の諸先輩獣医から続く骨標本作製があります。標本にする個体はこれまで未作製の動物種が主ですが、過去に作製した標本が劣化した場合には同種を作

製します。本来なら、全身骨格が理想ですが保管場所に限りがありますので、その動物の生活環の特徴を顕著に表す頭骨標本が主になります。近年は、頭部に加えて、頸骨と前・後肢骨を可能な範囲で標本対象にしています。

これら標本の利用としては、学校の理科授業の支援、歯科衛生士学生の講習会、園内の動物教室(サマースクール、最近ではウィンタースクール)、飼育担当者のアニマルトーク、ガイドボランティアの動物説明、他の博物館への貸出ほか、多岐にわたります。その標本一つ一つには作製開始日(=死亡日)が記録されていますので、その個体の特定ができます。標本利用時に「あー、あの子か…」などと懐かしく思うことが多々あります。

来園された皆さんに元気な姿を見せてきた動物たちは、骨標本として形は少し変わっても、“今も存在している”という、「生きた証(あかし)」を主張しているように感じます。

(指導衛生係 中村 彰)



理科授業の支援



完成間近(標本の天日干し)



ガイドボランティア活動

【動物取扱業登録】

名称:名古屋市、事業所の名称:名古屋市東山総合公園、事業所の所在地:名古屋市千種区東山元町3-70、動物取扱業の種類:展示、登録番号:第0701027号、登録年月日:2007年6月1日、登録の有効期間の末日:2027年5月31日、動物取扱責任者:今西 鉄也

発熱する植物

このページが読者の皆さんに読まれる頃は、冬本番でカイロが欠かせないような寒さが訪れているかもしれませんが、植物の中には自ら発熱するものがあると言ったら驚かれるでしょうか。

一般に植物が外気温に対して花の温度を 0.5°C 以上上昇させる能力を持つものを「発熱植物」と呼び、約90種あると言われています。大半はサトイモ科の植物とソテツ科の植物です。これから、いくつかの発熱植物を紹介します。

サトイモ科のザゼンソウは仏炎苞(ぶつえんぼう)の中にある花が発熱し、開花期の1週間程度、温度を 20°C 程度にずっと一定に保ちます。発熱の目的は、花を温かくして匂いを拡散し、昆虫を誘引して花粉を運んでもらうためと考えられています。受精に最適な温度が 23°C とされているので、理にかなった作戦といえます。同じサトイモ科のヒトデカズラも花の部分が発熱しますが、 40°C まで上昇した記録があります。サトイモ科植物をもう一つ、今年7月に当園で初めて咲いたショクダイオオコンニャクの花も開花の数時間は室温 24°C 台に対し花序は 30°C 程度と発熱しました。

ソテツ科のソテツについて、ある研究者の発表によれば雄花が外気温プラス 0.1°C ~ 12.3°C と発熱した一方、雌花は発熱しても弱いか全く発熱しないという結果が出ました。これは訪花昆虫が強い匂いを嫌い弱い匂いを好むという性質を利用して、雄花が発熱の強弱をつけることにより雄花(株)から雌花(株)へ花粉を運ばせるということを行っているのです。

ハス科のハスも発熱します。ハスは花托(かたく)と呼ばれる花の中心部が発熱し開花期の3日間、ずっと 30°C ~ 37°C に維持されます。

発熱の目的が昆虫を誘引して送粉を促すことは頭では理解できるのですが、ザゼンソウ以外は暖かいところに生育しており、私個人としては寒い時期に雪の中で発熱しているザゼンソウに対して妙に納得してしまうのでした。

(植物園長 下総 勝義)



ショクダイオオコンニャク



ヒトデカズラ



大賀蓮



植物管理人だより

まめづた 豆蔦

マメヅタ (*Lemmaphyllum microphyllum* C.Presl) はウラボシ科の着生シダ植物です。国内では東北地方以南の本州から琉球列島まで生息し、海外では朝鮮半島南部、中国や台湾にも生息しています。

和名のマメヅタは漢字で書くと豆蔦で、豆のような小さな葉と、びっしりと着生する蔦のような姿から名付けられました。学名の“microphyllum”は小さな葉を意味しています。

マメヅタは着生植物です。地生種と違い、地面から遠く離れた木の幹だったり、岩だったり、生育条件が合えば着生しま

す。ただ寄生植物ではないですから、他の植物から養分を吸い取ったりすることはありません。

マメヅタはシダ植物ですから花を咲かせることはありません。派手になることなく地味に生きているマメヅタですが、葉を巧みに使い生息しています。写真を見るとよくわかりますが、豆のような丸い葉っぱが栄養を作る栄養葉で、しゃもじのような形で飛び出した細長い葉が子孫を増やす胞子を蒔く胞子葉です。この2種類の葉を巧みに使いながらマメヅタは地味にかつ、したたかに生き続けています。



木に着生するマメヅタ

緑地造園係 市野 実

どれどれ、 何センチ伸びたかな？

キソウテンガイの葉っぱは不思議な成長のしかたをします。葉の先端が伸びるのではなく人間の髪の毛の様に根元から伸びていきます。トコロテンのように下から押し出されるように成長するイメージです。二枚の葉は増えることなく一生伸び続けるという奇妙な植物なのです。

植物園温室の多肉植物室のキソウテンガイの葉っぱを観察してみると、黒色のマジックで線が書かれています。この線は今年(2023年)元旦にキソウテンガイの葉の付け根に線を引いたものです。一年間にどのくらい成長するか調べるためです。キソウテンガイは気温の高い7月～9

月に成長が活発になります。名古屋の夏はとても蒸し暑く、熱帯の植物さえも暑さのあまり花を咲かせることをやめるほどです。しかし、このキソウテンガイ、気温が30度を超えると待ってました!とばかりに葉をぐねぐね伸ばし始めます。

10月に入り気温がぐっと下がってきたので葉はほとんど成長しません。そこで1月からどのくらい成長したか計測してみました。

記録は33cm。まずまずの伸び具合です。生育が良かった要因はやはりこの夏の異常な暑さが考えられます。様々な生物がこの暑さに苦しんだことと思いますが、その中元気がいっぱいだったとは、さすがキソウテンガイです。



葉っぱにマジックの線



計測中

指導園芸係 大須賀 良子

レッドリストとは、IUCN(国際自然保護連合)が刊行している、世界で絶滅の恐れがある野生生物種のリスト。各国の政府機関や地方自治体等で独自に作成している同様のリストもレッドリストと呼ばれる。日本の環境省レッドリスト2020において、1,790種(維管束植物)が絶滅の恐れのある種として掲載。

トキワマンサク

分類：マンサク科
 学名：*Loropetalum chinense* (R.Br.) Oliv.
 分布：九州、本州、台湾、中国中南部、インド北部・東部
 絶滅危惧ランク：絶滅危惧IB類(EN) 環境省 2020



EN
 2020環境省
 レッドリスト

絶滅 (EX/EXTINCT)	絶滅が確認された
野生絶滅 (EW/EXTINCT IN THE WILD)	野生では絶滅した
絶滅危惧IA類 (CR/CRITICALLY ENDANGERED)	絶滅寸前の状態にある
絶滅危惧IB類 (EN/ENDANGERED)	近い将来絶滅する恐れが高い
絶滅危惧II類 (VU/VULNERABLE)	絶滅の恐れが高い

ト キワマンサクは高さ3~6メートルになる常緑小高木で、国内では熊本県、三重県、静岡県の限られた場所にのみ自生が確認されています。トキワ(常磐)は常緑を意味し、マンサクは花がマンサクに似ていることからこの名がついたと言われています。

花 期は4月~5月で、2cm程のやや黄白色ひも状の4枚の花弁を持つ清楚な花を、枝先に3~8個つけます。

自 生地が限られており希少なため、環境省のレッドリストでは絶滅危惧IB類(EN)に指定されていますが、一方では栽培された個体が流通しており、花木として庭に植栽されています。露地では関東以南の暖地に適しています。

写 真でご紹介する個体は、植物園の「東海の森」の「もくせい坂」付近でご覧いただけます。洋風庭園の生け垣にも植栽しております。

(植物園 野村 幸央)

冬のおすすめ植物

冬の植物園と聞くと、寒々しいイメージがあるかもしれませんが、実は冬ならではの植物園の風景や植物の楽しみ方もあります。晴れた冬の1日、ゆっくりと植物園を楽しんでみてはいかがでしょうか？

● 葦の門松 ヨシ *Phragmites australis* (Cav.) Trin. ex Steud. イネ科

旧尾張藩土兼松家の屋敷門に毎年お正月につくられる正月飾りです。1570年、姉川の合戦に信長軍の一員として従軍した兼松又四郎正吉が陣中で正月を迎えたおり、部下に河原に生えていた葦を刈らせ、真竹を切って質素な門松を立てて武運を祈ったと言われています。代々兼松家ではこの門松で祝ったとのことで、植物園へ移築後もこの習慣を引き継ぎ職員の手で作成しています。来年も良いことがありますようにと願いを込めて！



● フクジュソウ *Adonis ramosa* Franch. キンポウゲ科

和名に漢字をあてると福寿草となり、なんともおめでたい名前の植物です。そのためか、お正月の松竹梅の鉢物の添え物として使われますが、実際に植物園で咲くのは、2月の下旬ころです。フクジュソウは、光や温度に敏感で、晴天時に花を大きく開きます。花は光沢が強く、凹面鏡のように光を花の中央に集めて、訪れた昆虫を暖め、体温が上がった昆虫が元気に飛び回って花粉を運んでもらうようです。武家屋敷門南側で咲きます。

外を歩いていて、寒いと思ったら、温室へ向かうのがおすすめです！

温室は、冬でも常夏。身体だけでなく、南国の植物に癒されて心も暖かくなり、元気ができること間違いなしです。

● ブーゲンビレア *Bougainvillea spectabilis* Willd. オシロイバナ科

南国で、ひときわ鮮やかな色で年中咲くブーゲンビレア、日本では夏の鉢花として売られてはいますが、冬にサンギャラリーの大株のブーゲンビレアを見ると、暖かな優しい気分になります。中央ヤシ室にあるブーゲンビレアは、昭和12年の開園当初からある株で、平成から令和にかけて行われた温室の前館の移植工事も乗り越え、元気に咲き続けています。花びらに見える3枚の苞に守られて、その中に白い花があります。



● クレロデンドラム・クアドリロクラレ

冬の花火 *Clerodendrum quadriloculare* (Blanco) Merr. シソ科

温室の冬の目玉の1つは、何と言っても冬の花火。とても艶やかな花を咲かせます。冬の花火は、日本に生息する植物ではないため和名を持ちません。そこで、植物園では花姿から「冬の花火」の名をあてて、長年親しんでいます。夏に花を咲かせるクサギと同じ仲間でも、おしべやめしべが突き出して咲くのが特徴的です。はじめおしべが突き出し、めしべは垂れ下がり、次には逆転します。自家受粉を避ける工夫を間近で見ることができます。

伝説の本草学者 いとう けいすけ 伊藤圭介

令和5年度は、名古屋出身の本草学者、「伊藤圭介」の生誕から220年になります。東山動植物園では、記念講演会や展示会を開催しました。今回のトピックスでは、伊藤圭介にちなんで、植物園にある「圭介の庭」をご紹介します。

植物会館前にある圭介の庭では、植物を20のグループに分けて展示をしています。これは、伊藤圭介が著した「泰西本草名疏」が由来になっており、分類学の父とも呼ばれるリンネの分類法を基礎にしています。



伊藤圭介(1803～1901)

伊藤圭介は、江戸末期から明治初めにかけて活躍した、**名古屋**出身の本草学者で日本初の理学博士です。「おしべ」、「めしべ」、「花粉」といった言葉は圭介により生み出されました。



圭介の庭のみどころ～冬から春～



シモバシラ

(*Keiskea japonica* Miq.)

秋に白い花をたくさん連ねた花序(総状花序)を出します。冬になると、枯れた茎に霜柱のような氷の結晶ができることがあり、それが名前の由来になっています。



スズラン

(*Convallaria keiskei* Miq.)

春に可愛いベル型の花を咲かせます。実は強い有毒物質も持つため、扱いには注意が必要です。



ツバキ

秋～初冬に黄色の花を咲かせます。



セツブンソウ

早春に芽を出し、白い小さな花を咲かせます。

他にも様々な植物が展示されています!

動物たちをそっとささえる

東山動植物園

Higashiyama ZOO & BOTANICAL GARDENS

応援定期預金



名古屋銀行では、「いのちつなぐパートナー」として毎年、動物たちのえさ代等にお役立ていただく寄付を実施しています

抽選で
あたる!!
PRESENT



名古屋銀行
オリジナルツアー

10グループ(1グループ最大5名さま)



東山動植物園
オリジナルグッズ

50名さま



●8月15日と2月15日を基準日として、東山動植物園応援定期預金に10万円以上の残高があるお客さまを対象に抽選を実施しています。※窓口でのみお申し込みいただけます(東京支店、大阪支店、インターネット支店、ATM、ローンセンター、各プラザを除く) ※賞品は選べません ※A賞・B賞の内容は、予告なく変更・中止する場合があります

名古屋銀行は
東山動植物園を
応援しています



名古屋銀行



名古屋銀行は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



コアラ

KOALA

栄養価の低いユーカリが主食。
一日の約20時間を寝て過ごす。

2本の足で立ち上がって
パンザイするのは
威嚇をしているとき。



RED
PANDA



ニゴリゴ
WESTERN
GORILLA

じつはおとなしく、
性格は慎重派。

SUMATRAN ORANGUTAN

木の上で暮らす動物の中で
一番大きく、両手を広げると
2mを超えることも。



スマトラオランウータン



スマトラ
SUMATRAN
TIGER

ネコ科としては珍しく水を嫌わず
泳ぐこともあり、木に登ることもある。

読者の声 ~65号アンケートより~

珍しい生き物もそれはそれで良いのですが、
日本固有の生き物達にももっと
スポットライトを当てて頂きたいです。
里山に暮らす熊や人間との共生など。

トラが
よく見える
ようになり
良かったです。



ナマケモノが哺乳類なのに
変温動物だと初めて知りました。

ショクダイオオコンニャク
7/6朝一に見にいきました!
ヒダ状の濃い赤色の花びらが大迫力でした。
感動しました。

情報誌読んでいたら、朝玄関横で咲いているのを見たと
思いさっそく写真をとりました。
本当に一日草でした。夕方には半分しぼんでいました。
今朝は落ちてなくなっていました。ヒオウギという
名前おぼえました。ありがとうございます。

毎日東山動植物園へいくのが
生きがいです。
動物達の元気な姿、季節の花・
木を見ると心がいやされます。
職員、スタッフの皆様有難うございます。



私たち
夫婦の
憩いと癒しの
場です

何度も行きたいと思いました。
年パス購入しました。
よろしくお願いいたします。

今回初めてサポーターになりました。
家族4人で東山動植物園を
応援します。



この冊子を初めて手に取りました。
ショッピングモールなどに置いてほしいです。
子どもが真剣に読んでいました。



ひがしやま 66号のクイズの答え

Q 次のうち秋の七草の一つはどれでしょうか。



- ① ヒガンバナ
- ② メグスリノキ
- ③ ススキ

A 正解は
③
ススキ
でした。

東山動植物園 ＊北園＊

大観覧車

名古屋の街を
みわたそう



遊園地

ジェットコースター

風を切って
走る!



●営業時間10:00～16:50(のりもの券の発売は16:40まで) 営業時間を変更する場合があります。

★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金
☆ミラーハウス	120円	☆モノレール列車	240円	☆大観覧車	360円	☆くるくるキリン	240円
☆ふしぎたんけんの館	240円	☆フラワーストーム	360円	☆ハニービー	240円	☆スロープシューター	360円
☆メリーゴーランド	240円	☆くまさんコースター	240円	☆ビックリハウス	240円	☆フライングイーグル	360円
☆ティーカップ	240円	☆コアラ列車	240円	☆ニューバイキング	360円	☆ジェットコースター	360円
						☆レッドバロン	360円

*1Dayパスポート・お得なチケット及びアトラクションの利用制限等、詳しくはホームページをご覧くださいURL:<http://www.higasiyama.jp/>

Café North Garden

カフェ ノース ガーデン



shop North Garden

ショップ ノース ガーデン



●動物ソフト3種類



●コアラカレー



●オリジナル
アジアゾウぬいぐるみ



●生息地
トートバッグ



●黒紋マレーグマ
Tシャツ

裏表紙/ノランティア・ギアネンシス *Norantea guianensis* Aubl.

ノランティア・ギアネンシスは、マルクグラビア科のつる性低木です。東山動植物園では1977年に、日本で初めて開花しました。

ハワイアンハウスからサンギャラリーに幹を伸ばし、幹の途中から長い気根が出ています。赤く見える部分は苞で、苞の上側に小さな紫色の花を咲かせます。(文・高島 枝里)

ひがしやま

67号 2023 冬

発行所/公益財団法人 東山公園協会

〒464-0803 名古屋市千種区田代町字瓶杵1-62

TEL 052-782-2111(内線340)

協力/名古屋市東山総合公園

発行日/令和5年12月22日



ノランティア・ギアネンシス

H I G A S H I Y A M A

Winter
2023

ひがしやま 67

名古屋市東山動植物園情報誌